

令和6年度 全国学力・学習状況調査を 活用した授業改善説明会

国 語

群馬県教育委員会



群馬 各課提供 全国学力・学習状況調査



1

国語 全体的な傾向

小学校

	平均正答率	無解答率
本県	67	3.4
全国	67.7	4.2

中学校

	平均正答率	無解答率
本県	59	3.2
全国	58.1	3.9

無解答率は、小・中ともに全ての設問で全国平均を下回った

<児童生徒質問紙調査>

	小学校	中学校
○国語の勉強は大切だと思うか	95.3 (+0.8)	94.8 (+0.9)
○国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思うか	94.1 (+0.9)	91.3 (+0.7)

2

小学校

成果の見られた問題とその分析

設問 正答率(全国比較)

③ 一 64.2 (+1.9)

<問題の概要>

【物語】の一文の中の「かがやいています」の主語として適切なものを選択する

文の中における主語と述語との関係を捉えることができるかどうかをみる問題

設問 正答率(全国比較)

③ 三 75.5 (+2.9)

<問題の概要>

【物語】を読んで、心に残ったところとその理由をまとめて書く

人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができるかどうかをみる問題

3

小学校

成果の見られた問題とその分析

〇〇〇〈条件〉
 心に残ったところと、心に残った理由を書くこと。
 【物語】から言葉や文を取り上げて書くこと。
 六十字以上、百字以内にとめて書くこと。

三 原さんは、鳥さんと話し合ったあと、【物語】を読んで、心に残ったところとその理由をまとめています。あなたなら、【物語】を読んで、心に残ったところとその理由をどのようにまとめますか。次の条件に合わせて書きましょう。

設問 正答率(全国比較)

③ 三 75.5 (+2.9)

無解答率

10.5 (-2.1)

R4②二 67.8 (-0.5)

11.4 (-0.8)

<問題の概要>

【物語】を読んで、心に残ったところとその理由をまとめて書く

人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができるかどうかをみる問題

4

中学校

成果の見られた問題とその分析

設問 正答率(全国比較)

③ 三 71.8 (+3.0)

<問題の概要>

漢字を書く(みちたりた)

文脈に即して漢字を正しく書くことができるかどうかをみる問題

設問 正答率(全国比較)

③ 四 53.8 (+4.5)

<問題の概要>

表現を工夫して物語の最後の場面を書き、工夫した表現の効果を説明する

表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができるかどうかをみる問題

5

中学校

成果の見られた問題とその分析

設問 正答率(全国比較)

③ 四 53.8 (+4.5)

無解答率

11.8 (-3.2)

<問題の概要>

表現を工夫して物語の最後の場面を書き、工夫した表現の効果を説明する

表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができるかどうかをみる問題

小学校・中学校ともに、記述式の問題において成果が見られた

6

課題の見られた問題	小学校	設問	正答率(全国比較)	設問	正答率(全国比較)
		① 三	61.2 (-2.6)	② 二	54.2 (-2.4)

A 話すこと・聞くこと			B 書くこと	C 読むこと
<話すこと>	<聞くこと>	<話し合うこと>		
話題の設定	話題の設定	話題の設定	題材の設定	構造と内容の把握
情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集	
内容の検討	構造と内容の把握	内容の検討	内容の検討	精査・解釈
構成の検討	精査・解釈	話し合いの進め方の検討	構成の検討	
考えの形成	考えの形成	考えの形成	考えの形成	考えの形成
表現	共有	共有	記述	
共有			推敲	共有
			共有	

中学校	
設問	正答率(全国比較)
① 一	62.6 (-0.6)
設問	正答率(全国比較)
① 四	44.0 (-0.7)

7

小・課題の見られた問題①とその分析	目的に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、内容を検討することができるか 整理の仕方による情報のつながり	1
-------------------	---	---

【和田さんのメモ】

村木さんが知りたいこと

- 図書委員会の取り組み
- 〇読書イベント
 - ・月に1回
 - ・クイズなど

これは伝えたい

質問されたら答える

用意するもの

- ・クイズが書かれたカード
- ・海の生き物の写真

自分が伝えたいこと

構造優先度高

- アイデア交換
 - ・年に2回
 - ・自分たちが考えたこんだて
- 地域ならではの取り組み
 - ・総合的な学習の時間
 - ・海の生き物の調査
 - ・すなはまの清そう活動
 - ・学期に1回
- 音楽クラブの演そう会
 - ・たん当の楽器は木きん
 - ・地いきの行事に参加

優先度低

④ ① ② ③ ④

1 相手の学校の「地いきならではの取り組み」に関する情報を整理していただくことで、事実と感想とを区別して伝えることができました。

2 相手の学校の「地いきならではの取り組み」に関する情報を整理していただくことで、複数の情報をまとめて伝えることができました。

3 自分の学校の「地いきならではの取り組み」に関する情報を整理していただくことで、事実と感想とを区別して伝えることができました。

4 ① ② ③ ④

① 18.0%

② 14.5%

三 オンラインで交流する場面において、「和田さんのメモ」がどのように役に立ったのかを説明したものと、適切なものを選択する設問

8

小・課題の見られた問題②とその分析

【高山さんの文章】

みんな仲良し「たてわりはん」

わたしたちの学校には、1年生から6年生までのメンバーが、同じはんで活動する「たてわりはん」の取り組みがあります。「運動会」や「たてわり遊び」を通して、ちがう学年の人とも仲良くなります。

「運動会」は、「たてわりはん」ごとに赤、青、黄の色を決め、3色対こうで行います。上級生が下級生に応えんの仕方を教えたり、下級生も楽しめるように、きょうぎの作戦を考えたりします。「みんなでつな引きをして楽しい」という2年生や、「下級生といっしょに応えんして熱い気持ちになる」という5年生がいます。このように、「運動会」のよいところは、みんなの心が一つになるころだと思えます。

「たてわり遊び」は、毎月1回、休み時間に「たてわりはん」で遊ぶ活動です。みんなが楽しめるように、6年生が、遊びたいことを下級生に聞いたり、ルールをくふうしたりします。例えば、ドッジボールでは、上級生が遠くからボールを、なげるようにしています。

具体例①

具体例②

話題提示

目的や意図に応じて自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して書くことができるか

記述した文章の内容同士のつながり

2

具体例の概要

取材メモ

よさ

高山さんの取材メモ

「たてわり遊び」について
6年生がくふうしていること
○遊びたいことを下級生に聞く
○ルールをくふうする
ドッジボール 上級生は遠くからボールをなげる
下級生に聞いたこと
○1年生 お兄さんやお姉さんと遊べて楽しかった
○3年生 好きな遊びや新しい友達が増えた
○4年生 みんなが楽しそうであんなに楽しかった

〇「たてわり遊び」のよさについて考えたことを書くこと
〇「高山さんの取材メモ」の下級生から聞いたことから言葉や文を取り上げて書くこと。
〇六十文字以上、百字以内にとめて書くこと。

二 「高山さんの文章」の空欄に入る内容を、「高山さんの取材メモ」を基にして書く設問

満たしていない

36.3%

9

中・課題の見られた問題①とその分析

必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることができるか

話の展開と個々の発言のつながり

1

藤田さん

私は、この前、インターネットで和菓子作りの本を探して購入しました。そのあと、インターネットを利用するたびに、和菓子作りに関する本が表示されるようになって、次に読みたい本もすぐに見付けました。

今井さん

たくさん本がある中で、自分の好みに合った本を選んで示してくれるのは、便利ですね。でも、他の本の情報に触れにくくなっているとは感じませんでしたか。

確認のための質問

3 藤田さんの経験をもとに、【フィルターバブル現象の資料】の内容に反対する意見を述べようとしている。 誤答 29.1%

一、話合いの中の発言について説明したものとして、適切なものを選択する設問

10

中・課題の見られた問題②とその分析

話題や展開を捉えて話し合い、発言を結び付けて自分の考えをまとめることができるか
個々の発言と自分の考えのつながり

1

藤田さん: 私は、この前、インターネットで和菓子作りの本を探して購入しました。そのあと、インターネットを利用するたびに、和菓子作りに関する本が表示されるようになって、次に読みたい本もすぐに見付かりました。

今井さん: たくさん本がある中で、自分の好みに合った本を選んで示してくれるのは、便利ですね。でも、他の本の情報に触れにくくなっているとは感じませんでしたか。

藤田さん: そうですね。言われてみれば、和菓子作りに関する本がたくさん表示されていたので、最近、それ以外の本の情報にあまり触れていなかった気がします。(問)のこのあたりになるような感覚ですね。今井さんは、ふだんどうやって本を選んでおられるのですか。

今井さん: 私は、図書館や書店で本を選んでみます。読みたい本を見付けるには時間がかかりますが、本棚を眺めていると、思いがけない本との出会いがあって興味が広がると感じています。

藤田さん: 図書館や書店でいろいろ本棚を眺めながら本を選ぶと、時間はかかっても、情報が偏るような状態にはならないでしょうか。

山岡さん: そういえば、インターネットでも様々な人がおすすめの本を紹介しているウェブページがありますよ。そこで紹介されている本は、本を探している人の好みによって選ばれているわけではないので、フィルターバブル現象の影響を受けにくいのではないのでしょうか。

今井さん: そのような本の選び方は、学校図書館で、おすすめの本のコーナーから本を選ぶことと似ていますね。おすすめの本には、その本をすすめる人の好みや考えが反映されているので、自分とは異なる価値観に触れることもできますね。

山岡さん: フィルターバブル現象のことを意識すると、本の選び方についても改めて考えてみる必要があると感じました。皆さんは、これからのように本を選ぶうと思いますか。

(問) フィルターバブル現象
 自分の好む情報だけに囲まれ、多様な意見から距離をとり得る現象。

(解説) インターネットで検索したり閲覧したりした履歴が、使用した通信機器などに記憶され、解析されることで、その利用者の好む情報が優先的に表示されるようになる。一方で、好まないや判断された情報は、はじかれてしまう。このような、情報の偏りが生じたり多様な意見に触れにくくなったりする状態のことを「フィルターバブル現象」という。例えば、野球についての検索を多くしていると、次第に野球に関する情報が優先的に表示されるようになる。

山岡さん: 皆さんは、【フィルターバブル現象の資料】にあるような経験がありますか。

今井さん: 私の兄は、時々、インターネットで検索して本を買っているのですが、興味している情報に関する本の表示が多くなつたと言っていました。これは、フィルターバブル現象が起きているということでしょうか。

山岡さん: (解説)の例と同じような状態ですね。インターネットを利用して本を選ぶと、フィルターバブル現象の影響を受ける可能性があります。では、話題を「フィルターバブル現象と本の選び方」にして話し合ってみませんか。

今井さん: 身近なテーマだと思います。私は、兄のようにインターネットで本を買ったことはないのですが、皆さんはどうですか。

話し合いの経緯

【話し合いの一部】の誰の発言と結び付くのか分かるように書くこと。

満たしていない 16.1%

満たしている 17.1%

(条件1) フィルターバブル現象の特徴について取り上げながら、これからのように本を選びたいかを具体的に書くこと

四 話し合いの話題や発言を踏まえ、「これからのように本を選びたいか」について自分の考えを書く設問

課題の見られた問題とその分析から

課題

目的に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、内容を検討することができるか

整理の仕方による情報のつながり 授業改善例①

目的や意図に応じて自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して書くことができるか

記述した文章の内容同士のつながり 授業改善例②

必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることができるか

話の展開と個々の発言のつながり 授業改善例③

話題や展開を捉えて話し合い、発言を結び付けて自分の考えをまとめることができるか

個々の発言と自分の考えのつながり 授業改善例④

A 話すこと・聞くこと			B 書くこと	C 読むこと
<話すこと>	<聞くこと>	<話し合うこと>		
話題の設定	話題の設定	話題の設定	題材の設定	構造と内容の把握
情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集	
内容の検討	構造と内容の把握	内容の検討	内容の検討	精査・解釈
構成の検討	精査・解釈	話し合いの進め方の検討	構成の検討	考えの形成
考えの形成	考えの形成	考えの形成	考えの形成	
表現	共有	共有	推敲	共有
共有	共有	共有	共有	

児童生徒が

授業改善のポイント

言葉と言葉のつながりを問い直す機会の設定

課題の見られた問題とその分析から

課題

目的に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、内容を検討することができるか

整理の仕方による情報のつながり

授業改善例①

目的や意図に応じて自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して書くことができるか

記述した文章の内容同士のつながり

授業改善例②

必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることができるか

話の展開と個々の発言のつながり

授業改善例③

話題や展開を捉えて話し合い、発言を結び付けて自分の考えをまとめることができるか

個々の発言と自分の考えのつながり

授業改善例④

話すこと・聞くこと



- ・話す内容の順序や優先度
- ・聞き取った話の全体と部分
- ・話し合い全体の流れにおける個人の発言の影響
- ・話し合いの結論と自分の考えとの関係 等

書くこと



- ・書くことに用いる材料の分類・整理の仕方
- ・記述する内容同士の具体と抽象、事実と意見といった関係
- ・記述したことと自分の考えとの関係 等

読むこと



- ・文章中の段落相互の関係
- ・文章中の出来事の因果関係
- ・文章中の叙述と、理解したり想像したりしたこととの関係
- ・文章の内容と、文章を読んで考えたこととの関係 等

13

課題の見られた問題とその分析から

※単元の課題の立て方

○どのような資質・能力を、どのような言語活動を通して身に付けさせるかを明確にする。

【 A B 】をして（～ができるように）、【 A B 】をする。

A → (1) 指導事項から身に付けさせたい資質・能力を明確にする。

B → (2) 言語活動例を参考に児童生徒の実態に合った言語活動を設定する。

※学習指導要領解説国語編付録4「系統表」を参照



『はばたく群馬の指導プラン』
国語p4より

A話すこと・聞くこと			B書くこと	C読むこと
<話すこと>	<聞くこと>	<話し合うこと>		
話題の設定	話題の設定	話題の設定	題材の設定	構造と内容の把握
情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集	
内容の検討	構造と内容の把握	内容の検討	内容の検討	精査・解釈
構成の検討	精査・解釈	話し合いの進め方の検討	構成の検討	
考えの形成	考えの形成	考えの形成	考えの形成	考えの形成
表現	共有	共有	推敲	
共有	共有	共有	共有	共有

児童生徒が

授業改善のポイント

言葉と言葉のつながりを
問い直す機会の設定

14

授業改善例① 材料を集めたメモを問い直す

単元の課題

伝えたいことを整理して、互いに委員会を紹介し合おう。

A 話すこと・聞くこと		
<話すこと>	<聞くこと>	<話し合うこと>
話題の設定	話題の設定	話題の設定
情報の収集	情報の収集	情報の収集
内容の検討	構造と内容の把握	内容の検討
構成の検討	精査・解釈	話し合いの進め方の検討
考えの形成	考えの形成	考えの形成
表現		
共有	共有	共有

主たる指導事項

「話すこと・聞くこと」 小5・6

Aア 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること

15

授業改善例① 材料を集めたメモを問い直す

田中さんが作成したメモ

伝える相手	次の委員会活動を決める同級生	
伝える目的	図書委員会のよさややりがい伝わる	
伝える場面	委員会紹介として、1分以上～1分30秒以内で話す	
伝える内容		
図書委員の仕事 ・本の貸出 ・本の返却 ・おすすめの本の紹介 ・読書月間のイベント ・本棚の整理 ・学級文庫の点検	よさ、やりがい ・紹介した本を読んでもくれるとうれしい ・読書好きな人が増えるとうれしい	大変なこと ・授業に遅れることがある ・ちがうところに本が入っていることがある ・貸出期限を守らない人がいる

メモを基に、実際に話してみましょう。

どう？図書委員会の活動のよさややりがいについて、伝わった？

やりがいは分かったよ。ただ、どの仕事もやりがいにつながっているのかが分かるといいね。

この大変なことを最後に話すと、「嫌だ」と感じてしまうかもしれないね。2分もかかっていたし、話す内容や順番を変えてみる？

⋮

それぞれの話が、伝えたい内容にどのようにつながっているのかが分かるように、メモを直しながら練習してみましょう。

伝えたいことを整理して、互いに委員会を紹介し合おう。

小学校

次の過程を試してから
メモに戻って検討する機会の設定

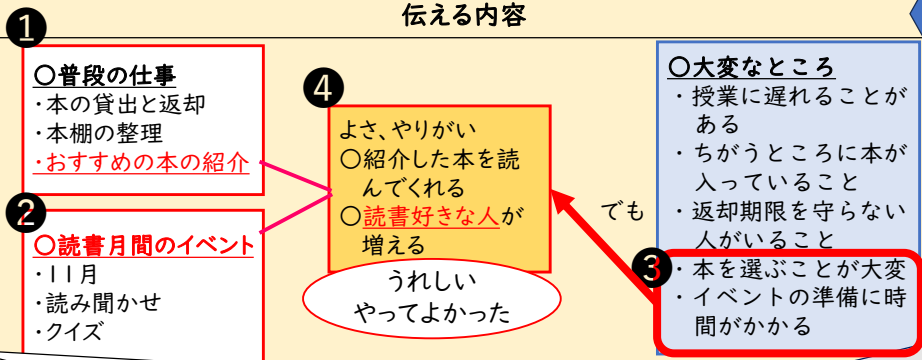
16

授業改善例① 材料を集めたメモを問い直す

練習と話し合いを繰り返す中で修正されたメモ

伝える相手	次の委員会活動を決める同級生
伝える目的	図書委員会のよさややりがい伝わる
伝える場面	委員会紹介として、1分以上～1分30秒以内で話す

伝える内容



一番うれしいのは、企画を考えたり、おすすめの本を紹介したりした後で、実際に紹介した本を読んでもらったり、本好きな人が増えてきたときかな。そこを中心に話すことにするよ。



内容ごとにまとめたり、互いに結び付けたりして、伝えたい内容を明確にすることができましたね。

単元末における、委員会紹介におけるメモの有用性を振り返る機会の設定

伝えたいことを整理して、互いに委員会を紹介し合おう。

小学校

授業改善例② 記述をする際の言葉の使い方を問い直す

単元の課題

地域のみりよくが伝わるように、書き表し方を工夫して、タウン誌の記事を書こう。

B書くこと

- 題材の設定
- 情報の収集
- 内容の検討
- 構成の検討
- 考えの形成
- 記述
- 推敲
- 共有

主たる指導事項

「書くこと」 小5・6

Bウ 目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること

授業改善例② 記述をする際の言葉の使い方を問い直す



第1時で確認したポイントを基に、書き表し方を見直ししながら、完成を目指しましょう。

【第1時で確認したポイント】

相手：地域の大人 文量：タウン誌1ページ（800字程度）
 ○地域のみりよくについて、考えたことが分かるように書く。
 ○事実と自分の考えを分けて書く。

問い直す際の基準をあらかじめ設定しておく

最後に、地域の人々とのふれあいです。毎年、多くの人が集まって、御神輿を担いだり、踊りを踊ったりして大いに盛り上がり、**人とのつながりを感じます**。僕も近所のおじさんやお兄さんたちから踊りを教えてもらって上手に踊れるようになって**いろいろな人と自然と交流が生まれました**。



この段落の書き方で、地域の魅力が伝わると思う？

山田君



山田くんが考える魅力とは、どういうこと？

ここの段落だと、いろいろな世代の人とふれあえて、つながりが生まれるところだよ。



そのことは書かなくてもいいのかな？

ここここに書いてあるよ。

書いてあっても伝わらないこともあるのだな。どのように書いたら伝わるのかな。



地域のみりよくが伝わるように、書き表し方を工夫して、タウン誌の記事を書こう。

小学校

授業改善例② 記述をする際の言葉の使い方を問い直す



書いてあるにも関わらず伝わらないことに困っているようですね。何かよいアイデアはありますか。



ポイントには「事実と考えを分けて書く」とあるけれど、分けて書かれていないみたいだね。



一つの文の中に、出来事のみりよくが混ざっているから、分かりにくいのかもかもしれないね。

なるほど！出来事の文のみりよくの文を分けて書けば分かりやすくなるかもしれないね。もう一度書いてみるよ。



必要に応じて、書きながら文章を評価・改善できるような学習環境を整える

最後に、最大のみりよくである地域の人々とのふれあいです。毎年、多くの人が集まって、御神輿を担いだり、踊りを踊ったりして大いに盛り上がります。僕も近所のお兄さんたちから踊りを教えてもらって上手に踊れるようになりました。祭りを通して、さまざまな世代の人と自然と交流が生まれ、人々とのつながりの温かさを感じることができます。

事実

考え

「事実」と「考え」を区別して書き表すことで、伝わりやすい文章になりましたね。



地域のみりよくが伝わるように、書き表し方を工夫して、タウン誌の記事を書こう。

小学校

授業改善例② 記述をする際の言葉の使い方を問い直す

課題の見られた問題

- 「たてわり遊び」のよさについて考えたことを書くこと。
 - 「高山さんの取材メモ」の下級生から聞いたことから言葉や文を取り上げて書くこと。
 - 六十字以上、百字以内にまとめて書くこと。
- 二 学校のよさを伝える文章を書く際に、「取材メモ」をもとにして考えた「たてわり遊び」のよさを条件に合わせて書く設問。

「書くこと」 小5・6

Bウ 目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること

しかけ 記述の条件として、相手や目的に応じた制限を設定する

文章の量（～文字以内、～枚以内 等）
 表記（○年生に分かる言葉で、話し言葉で 等）
 内容（概要と詳細を分けて書く、事実のみを記す 等）

学校教育の指針

特に現れてほしい子供の姿

国語

○単元の課題解決に向けて、**言葉に着目した吟味を重ねている**

小学校

授業改善例③ 話し合いの全体と、個々の発言とのつながりを問い直す

単元の課題

質問して話の内容を捉えながら
 グループディスカッションをして決めよう。

A話すこと・聞くこと		
<話すこと>	<聞くこと>	<話し合うこと>
話題の設定	話題の設定	話題の設定
情報の収集	情報の収集	情報の収集
内容の検討	構造と内容の把握	内容の検討
構成の検討	精査・解釈	話し合いの進め方の検討
考えの形成	考えの形成	考えの形成
表現		
共有	共有	共有

主たる指導事項

「話すこと・聞くこと」 中1
 Aエ 必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめること

授業改善例③ 話し合いの全体と、個々の発言とのつながりを問い直す

「体育祭の学年種目にふさわしい種目」というテーマで行った
グループディスカッションの振り返り

「話し合いの進行に有効な質問か」という観点で、話し合いの動画を視聴しましょう。



僕は長縄はやめた方がいいと思う。綱引きがいいのではないかな。

僕は長縄がいいと思っているのだけど、なぜやめた方がいいと思うの？

たくさん練習しないと跳べるようにならないでしょう。練習時間の確保が難しいのではないかな。綱引きや玉入れなら、それほど練習しなくても、競技として成立するのではないかな。

練習時間が短くても成立する競技がふさわしいということ？

理由がわからないと話し合いが進まないと思ったから、理由を聞いてみたよ。そのあとのふさわしさの話につながったね。

私の質問は進行にとってどうだったかな？

あの質問のあとから、みんなが「ふさわしさ」を意識して話したから、話がまとまったよね。

質問を具体的に取り上げて検討する機会を設定する

質問して話の内容を捉えながらグループディスカッションをして決めよう。

中学校

授業改善例③ 話し合いの全体と、個々の発言とのつながりを問い直す

生徒の気づきをもとに、有効であった質問のよさを一般化します。

あってよかったと思う質問はありましたか。

「ふさわしい」をどう考えるかという質問です。その質問のあとで話し合いがまとまりました。

なぜまとまったと思いますか。

みんなが「ふさわしさ」を意識した発言をするようになったからです。

「ふさわしい」に着目したことで、話し合いのゴールに必要なことが明確になったのですね。話し合いの目的を確認して、ゴールに向かっていけるような質問を意識することが大事ということですね。

話し合い後、「質問」に着目して単元の振り返りを行います。

質問をすることで、話し合いの方向性が決まることがあるんだね。

ただ自分の知りたいことを聞くだけでなく、話し合いのゴールに向かうための質問が効果的ということだね。

話し合いにおける質問の有用性を振り返る機会を、単元末に設定する

質問して話の内容を捉えながらグループディスカッションをして決めよう。

中学校

授業改善例④ 話し合いの個々の発言と、自分の考えとのつながりを問い直す

単元の課題

自分の考えを深めるために、
お互いの立場を尊重しながら話し合おう。

A話すこと・聞くこと		
<話すこと>	<聞くこと>	<話し合うこと>
話題の設定	話題の設定	話題の設定
情報の収集	情報の収集	情報の収集
内容の検討	構造と内容の把握	内容の検討
構成の検討	精査・解釈	話し合いの進め方の検討
考えの形成	考えの形成	考えの形成
表現		
共有	共有	共有

主たる指導事項

「話すこと・聞くこと」 中2

Aオ 互いの立場を尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめること

授業改善例④ 話し合いの個々の発言と、自分の考えとのつながりを問い直す

「救急車の利用を有料にすべきか」というテーマで討論を行い、自分の考えをまとめました。

討論中に出された主な意見

救急車の利用を有料にすべき	救急車の利用は有料にすべきではない
タクシー代わりに使う人がいる。 必要ない人も簡単に救急車を呼んでいる現状がある。 →要請が重なり、到着までに時間がかかったり、本当に必要な人が使えなかったりする状況がある。	救急車しか病院に行く手立てがない人がいる。 救急車が必要でも躊躇してしまう人がいる。 お金に余裕がある人には関係ない。 少しくらいの症状なら我慢してしまう。

お互いの考えの根拠を理解しながら話し合うことが大切でしたね。話し合いを通して、自分の考えはどのように深まりましたか。



僕は、救急車の利用は有料にすべきではないという立場です。本当に救急車を必要とする人が利用をためらい、命を落としてしまう危険があるというのが一番の理由です。先日、僕の祖母は、急に胸が苦しくなったことがありましたが、よくあることだと言って救急車を呼ぼうとしませんでした。でも、病院に行ってみたら重い肺の病気で、すぐ入院になりました。もし、救急車が有料だったら、救急車を呼ばずに祖母は危なかったかもしれません。



自分の考えを深めるために、
お互いの立場を尊重しながら話し合おう。

討論後にまとめた考えを、話し合いの内容と照らして検討する場面を設ける

中学校

授業改善例④ 話し合いの個々の発言と、自分の考えとのつながりを問い直す



両方の立場の考えを生かして、まとめられましたか。

自分のまとめには、有料にすべきでないという立場の意見しかふくまれていないな。



討論中に出された主な意見

救急車の利用を有料にすべき	救急車の利用は有料にすべきではない
タクシー代わりに使う人がいる。 必要ない人も簡単に救急車を呼んでいる現状がある。 →要請が重なり、到着までに時間がかかったり、本当に必要な人が使えなかったりする状況がある。	救急車しか病院に行く手立てがない人がいる。 救急車が必要でも躊躇してしまう人がいる。 お金に余裕がある人には関係ない。 少しくらいの症状なら我慢してしまう。



有料にすべきという意見の中で、「確かに」と思うものはあった？

あったよ。必要ない人が呼んでしまうと、本当に必要な人が乗れなくて困るよね。



有料化にしなくても必要な人だけが使うようになる方法があればいいのよね。

そうだね。でも僕の祖母のように、自分では大丈夫とわかっていても、大変な病気のこともあるから、必要か必要でないかは判断が難しいと思うな。必要ない人に使ってほしくないという考えには共感できるけれど、やっぱりためらわずに救急車を呼べる方がいいと思うな。



自分の考えを深めるために、お互いの立場を尊重しながら話し合おう。

中学校

27

児童生徒が

授業改善のポイント

まとめ

言葉と言葉のつながりを問い直す機会の設定

主たる指導事項に基づき、単元の課題を把握する

主たる指導事項に基づき、課題解決に向けた追究をする

A 話すこと・聞くこと			B 書くこと	C 読むこと
<話すこと>	<聞くこと>	<話し合うこと>		
話題の設定	話題の設定	話題の設定	題材の設定	構造と内容の把握
情報の収集	情報の収集	情報の収集	情報の収集	精査・解釈
内容の検討	構造と内容の把握	内容の検討	内容の検討	考えの形成
構成の検討	精査・解釈	話し合いの進め方の検討	構成の検討	共有
考えの形成	考えの形成	考えの形成	考えの形成	
表現	共有	共有	記述	
共有			推敲	
			共有	

前の活動に戻り、言葉のつながりを問い直す

授業改善例①

活動の最中に、言葉のつながりを問い直す

授業改善例②

活動後に、言葉のつながりを問い直す

授業改善例③④

主たる指導事項に基づき、単元の学習を振り返る

自らの変容に気づき、国語の学びの価値を実感する機会としたい

28

言葉と言葉のつながりを問い直す機会の設定

特に現れてほしい児童生徒の姿

国語

○単元の課題解決に向けて、
言葉に着目した吟味を重ねている



10/11

(金)

授業改善プロジェクト
公開授業（国語）

- ・千代田町立西小学校
- ・板倉町立板倉中学校

御清聴ありがとうございました